武　一　中

令和７年４月９日
武蔵野市立第一中学校
学校だより R７－１号

URL:https://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

継続は力なり

校　長　　中嶋　建一郎

４月８日の入学式で、120 名の呼名の後に新入生に向けて話した内容です。

今日は、みなさんの入学にあたって「継続は力なり」という言葉について、話をしたいと思います。この言葉「継続は力なり」を聞いたことのある人はどれくらいいるでしょうか。この言葉の意味は分かりますか。この言葉の意味は、「何事も継続することで成果につながること」、「たとえわずかな努力でも、やり続けることで成功をつかめること」を表します。意味はそんなに難しくないですよね。

では、どうしてこの言葉が広く知られていて、いろいろな場面で使われるのでしょうか。一つは、誰もが挑戦出来ることで大きな成果があるからだと考えます。もう一つは、でも、実は実行することが難しいからだと私は考えています。どんな素晴らしいことでも、また、それを行うと良いことがあると知っていて、最初は上手くできていても、途中から、飽きてきたり、面倒くさいという気持ちや、やっぱりこれは自分に向いていないという考えなどが出てきたりしてしまいます。最初は、「頑張るぞ」と思ったり、考えたりするのですが、その気持ちを持ち続けるのが難しいのです。だからこそ、みなさんにはこの言葉を頭の隅に置き、継続できる人になってほしいと思っています。

そこで、継続するためのコツを二つ伝えます。一つは、「仲間を見つけること」です。例えば部活動を続けるのなら、同じ部活動を続ける仲間と一緒に行うのです。一人じゃないと思うことで続ける意欲が生まれます。もう一つは、「励ましをもらうこと」です。続けるのが難しくなってきたときやくじけそうになったときに、先ほどの仲間や、先輩や先生、保護者や知り合いの大人などに励ましやアドバイスをもらうのです。同じような状況を経験している人から勇気や良い考えがもらえます。この二つは是非試してみてください。

昨年アメリカの大リーグで、殿堂入りをしたという報道があった野球のイチロー選手は、「継続は力なり」と同じようなことを別な言葉で表現しています。こんな言葉です。「小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道だ」。こちらの方が親しみやすい人もいるかもしれません。一日一日を大切にして、みなさんが大きな力を付けて欲しいという願いを込めて「継続は力なり」という話をしました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

４月７日の始業式では、これまでもいろいろな場面で話してきた「失敗を恐れず、チャレンジしよう」の話をしました。今年は、先生方にも働きかけをお願いしています。私も失敗を恐れない１年にしたいです。